

受付番号票貼付欄

特例有限会社変更登記申請書

1. 会社法人等番号

フリガナ

1. 商号

1. 本店

1. 登記の事由 取締役及び代表取締役の変更

1. 登記すべき事項

1. 登録免許税 金 円

1. 添付書類

株主総会議事録	1 通
株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）	1 通
取締役の互選書	通
就任承諾書	通
定款	1 通
委任状	1 通

上記のとおり、登記の申請をします。

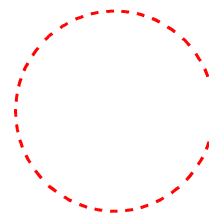
令和 年 月 日

申請人

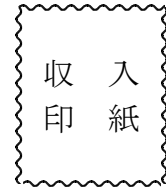
代表取締役

連絡先の電話番号

法務局 支局 御中
出張所



収入印紙貼付台紙



株主総会議事録

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

第〇回定時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当社の本店において、定時株主総会を開催した。

株主の総数 〇〇名
 発行済株式の総数 〇〇〇〇株
 (自己株式の数 〇〇〇〇株)

(注) 自己株式がある場合に記載します。自己株式とは、株式会社が保有する自己の株式をいいます。

議決権を行使することができる株主の数 〇〇名
 議決権を行使することができる株主の議決権の数

〇〇〇〇個
 出席株主数(委任状による者を含む) 〇〇〇〇名
 出席株主の議決権の数 〇〇〇〇個

出席取締役 〇〇〇〇(議長兼議事録作成者)
 〇〇〇〇
 〇〇〇〇

以上のとおり株主の出席があったので、定款の定めにより代表取締役〇〇〇〇は議長席につき、本定時株主総会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに、議事に入った。

第1号議案 第〇期決算報告書の承認に関する件

議長は、当期(自令和〇年〇月〇日至同〇年〇月〇日)における事業状況を事業報告により詳細に説明報告し、下記の書類を提出して、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- 1 貸借対照表
- 2 損益計算書

第2号議案 取締役の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、取締役の全員が本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席株主中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者をそれぞれ指名し、これらの者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり再選重任することに可決確定した。

取締役 〇〇〇〇
 取締役 〇〇〇〇
 取締役 〇〇〇〇

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

(注) 株主総会の席上で被選定者が就任を承諾し、その旨の記載(重任でない場合には、住所の記載を要する。)が議事録にある場合には、申請書に就任承諾書を添付することを要しません。

この場合、申請書には、「就任承諾書については、株主総会議事録の記載を援用する。」と記載してくだ

さい。

第3号議案 代表取締役の任期満了に伴う改選に関する件

今般代表取締役〇〇〇〇が取締役の任期満了により代表取締役の資格を喪失し退任することになるので、改めて当会社の代表取締役を選定したい旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、出席株主中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、以下のとおり可決確定した。

代表取締役 〇〇〇〇

(注) 第3号議案は、株主総会で代表取締役を定めた場合に必要となります。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前〇時〇分閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席取締役がこれに記名押印する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事有限会社臨時株主総会
議事録作成者（議長） 〇〇〇〇 ⑩

取締役 〇〇〇〇 ⑩

取締役 〇〇〇〇 ⑩

(注) 代表取締役を株主総会で定めた場合には、議長及び出席した取締役が株主総会の議事録に押印した印鑑について、市町村長が作成した印鑑証明書の添付を要します。ただし、変更前の代表取締役が登記所に提出した印鑑を株主総会の議事録に押している場合には、議長及び出席取締役の印鑑証明書は不要です。

株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

証 明 書

次の対象に関する商業登記規則 61 条 2 項又は 3 項の株主は次のとおりであることを証明する。

対 象	株主総会等又は 総株主の同意等の別	株主総会	※ 1
	上記の年月日	令和〇年〇月〇日	※ 2
	上記のうち議案	全議案	※ 3

	氏名又は名 称※ 4・5	住所	株式数(株) ※ 6	議決権数	議決権数 の割合※ 7
1	A 田 B 男	〇県〇市〇町〇番〇号	30	30	30.0%
2	C 田 D 女	〇県〇市〇町〇番〇号	25	25	25.0%
3	E 田 F 男	〇県〇市〇町〇番〇号	20	20	20.0%
			合計	75	75.0%
			総議決権数	100	※ 8

令和〇年〇月〇日
〇〇商事有限会社
代表取締役 〇〇〇〇 ※ 9

※ 1 株主総会、種類株主総会、株主全員の同意、種類株主全員の同意のいずれかを記載してください。

種類株主総会等の場合は、対象となる種類株式も記載してください。

- ※2 株主総会等の年月日を記載してください。
- ※3 全議案又は対象となる議案を記載してください。総株主等の同意を要する場合は、記載不要です。
- ※4 自己株式等の議決権を有しない株式は記載しません。ただし、議決権を有していれば、株主総会に出席しなかった株主や議決権を行使しなかった株主も記載してください。
- ※5 株主の氏名等は、総議決権数に対する各株主の議決権数の割合が高い順に記載します。記載を要する株主の数は、
 - ① 議決権の割合の合計が、3分の2に達するまで
 - ② 10位に達するまでのいずれか少ない人数の株主を記載してください。

なお、同順位の株主が複数いることなどにより②の株主が10名以上いる場合は、その株主全てを任意の形式の別紙を作成して記載してください（例：同順位1位の方が20名いる場合は20名全員を記載します。次の方は21位ですので、当該記載で10位に達したこととなります。）。
- ※6 種類株式発行会社については、種類株式の種類及び種類ごとの数も記載してください。種類株式の名称は、登記された名称を記載してください。
- ※7 株主全員の同意・種類株主全員の同意の場合には、議決権数の割合の欄の記載は不要です。
- ※8 総議決権数にも、自己株式等の議決権を有しない株式は加算しないでください。
- ※9 証明書は、登記申請人名義で作成してください（ただし、組織再編の登記の場合には、例外もあります。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。）。

互選書の例

互 選 書

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分、当社の本店において、取締役3名全員の一致をもって、以下の事項につき可決確定した。

1 代表取締役選定の件

なお、被選定者は、その就任を承諾した。

代表取締役 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇

上記の決議を明確にするため、この書面を作成し、取締役の全員がこれに記名押印する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事有限会社

出席取締役 〇〇〇〇 ⑩

同 〇〇〇〇 ⑩

同 〇〇〇〇 ⑩

- (注) 1 定款において、代表取締役を取締役の互選によって選定する旨の定めがあることが必要ですので、互選書と併せて、定款の写しを添付します。定款の写しには、「当該会社の定款である。」旨及び商号を記載し、代表取締役が記名します。
- 2 被選任者が席上で就任を承諾し、その旨の記載が互選書にある場合には、申請書に別途就任承諾書を添付することを要しません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、互選書の記載を援用する。」と記載してください。
- 3 代表取締役の印鑑については、代表取締役が登記所に提出している印鑑を押す必要があります。登記所に提出している印鑑が押されていない場合は、互選に係る同意をした取締役全員の実印を押し、全ての印鑑について市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要になります。

就任承諾書の例

就 任 承 諾 書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴社株主総会において、貴社の取締役（注1）に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇 印（注2）

〇〇商事有限会社 御中

（注）1 定款の定めにより代表取締役を取締役の互選によって選定した場合には、代表取締役についても同様に作成します。

2 取締役が新たに就任する場合には、就任承諾書に、市町村に登録した印鑑を押し、当該印鑑について市町村長作成が作成した印鑑証明書を添付する必要があります。

委任状の例

委 任 状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当社の取締役及び代表取締役の変更の登記の申請をする一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件（注）原本還付を請求する場合に記載します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇商事有限会社
代表取締役 〇〇〇〇 印（注）

（注）代表取締役が登記所に提出している印鑑を押しします。